

4 これからの生活設計

65～69 歳になっても仕事をしたい者は 56.4%、70 歳以降でも仕事をしたい者は 39.0%

第 15 回調査時のこれからの仕事の希望をみると、「仕事をしたい」は「65～69 歳の仕事」では 56.4%、「70 歳以降の仕事」では 39.0%となっている。

また、「仕事をしたい」者が希望している仕事のかたちは、「65～69 歳の仕事」、「70 歳以降の仕事」のいずれの年齢でも、「雇われて働く(パートタイム)」が 24.9%、14.7%と最も高く、次いで「自営業主」が 10.5%、9.2%となっている。(表6)

これからの仕事について、「仕事をしたい」理由では「生活費を稼ぐため、仕事をしなければならない」と答えた者が 51.2%と最も高く、次いで「条件が合う仕事があるならしたい」の 19.1%となっている。「仕事をしたくない」理由では「今まで十分に働き、今後は仕事以外のことがしたい」が 47.9%と最も高く、次いで「健康面や家庭の理由で働くことができない」の 32.6%となっている。(図5)

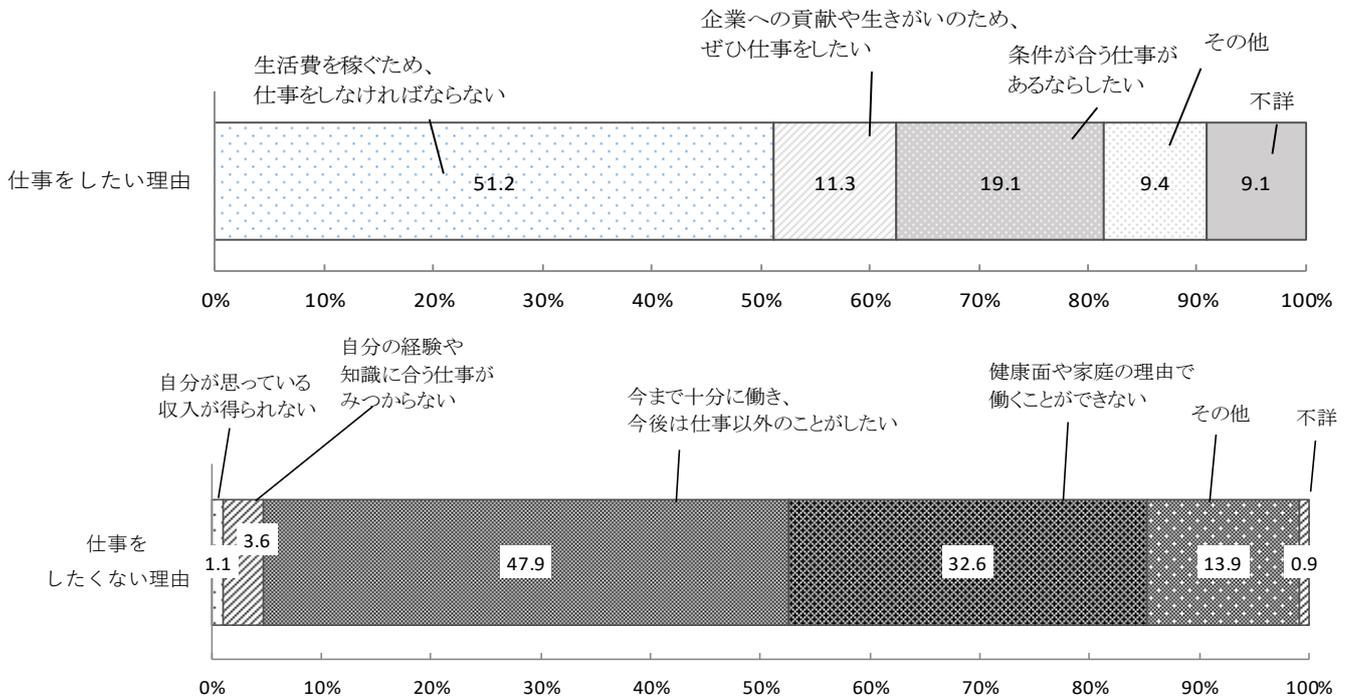
表6 これからの仕事の希望

	総数	仕事をしたい										仕事はしたくない	まだ考えていない
		自営業主	家業の手伝い	家庭での内職など	雇われて働く		近所の人や会社に頼まれて	有償型の社会参加活動	その他				
					フルタイム	パートタイム							
65～69歳の仕事	100.0	56.4	10.5	3.7	1.4	8.8	24.9	2.8	1.7	2.5	31.3	12.3	
70歳以降の仕事	100.0	39.0	9.2	3.4	1.7	2.4	14.7	3.1	2.2	2.3	44.6	16.4	

(単位:%)

注:「65～69歳の仕事」は第15回で「64～68歳」の者を、「70歳以降の仕事」は第15回で「64～73歳」の者を集計。

図5 「仕事をしたい」と希望している者の「仕事をしたい」理由・
「仕事はしたくない」と希望している者の「仕事をしたくない」理由



注:仕事をしたい理由は、これからの仕事の希望で「仕事をしたい」と回答した者、仕事をしたくない理由は、「仕事はしたくない」と回答した者を集計。